

日本生命保険相互会社との

「地域のサステナビリティ推進に関するパートナーシップ協定」の締結について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文、以下「当行」）は、日本生命保険相互会社（代表取締役社長 清水博、以下「日本生命」）と、「地域のサステナビリティ推進に関するパートナーシップ協定（以下「本連携協定」）」を締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、日本生命が東北地域において金融機関と本連携協定を締結するのは、当行が初めてとなります。

記

1. 目的

当行および日本生命が緊密な相互連携と協働による活動を推進することにより、地域のサステナビリティ推進に資することを目的とするものです。

2. 連携の内容

(1) 地域経済の活性化に関すること

- A. ビジネスマッチング等、両社のネットワーク・ノウハウを活かした地域企業の活性化に向けた連携
- B. 地域企業の経営力向上に向けた、セミナーコンテンツ等のサービス提供に関する連携
- C. 地域リソースの活用を通じた地域経済活性化に資する取組における連携

(2) 豊かな社会・生活の実現に関すること

- A. ジェロントロジー、介護予防等、地域・自治体の課題解決に向けた連携
- B. スポーツイベントの共催等、地域のスポーツ振興、こどもの健全育成に資する取組における連携

(3) その他、地域のサステナビリティ推進に関すること

3. 協定書の締結日

2023年6月15日（木）

以上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～ もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

